

ガバメントクラウド以外のクラウド環境へ移行する場合の疎明

市区町村名： 女川町

1. 性能面・経済合理性の比較結果

性能面・経済合理性等を比較衡量した結果、以下のシステムについては、ガバメントクラウド以外へのクラウド環境（富士フィルムシステムサービス 戸籍総合システム・ブックレス クラウドサービス）に構築されるシステムに移行することとする。

・戸籍システム、附票システム

具体的には、以下の比較票に示すとおりである。なお、経済合理性については、ガバメントクラウド投資対効果計算シート（令和4年9月16日デジタル庁）を基に富士フィルムシステムサービス株式会社が積算した金額を計上している。

（比較表）

		ガバメントクラウド (クラウド事業者 名:AWS)	移行するクラウド環境 名 (富士フィルムシ ステムサービス 戸籍総合 システム・ブックレス クラ ウドサービス)
性能面	非機能要件への適合	○	○
	DCの物理的所在地	日本	日本
	情報資産の国外持出制限の有無	有	有
	ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	－	○ (別紙のとおり)
	裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくもの	○	○
経済合理性	移行時の経費（イニシャルコスト） 単位：円	24,090,000	17,490,000
	移行後の経費（ランニングコスト） 単位：円／年	7,299,600	5,821,200
	その他経費比較		
その他重要な 比較項目等	（※比較に当たってその他重要な項目があれば記載）		

※ 経済合理性について、他の同規模の自治体と比較し、経費の差が大きい場合には、詳細資料の提出を求めるとともに、内容の確認のために時間を要しますので、あらかじめご承知おきください。

2. 比較結果の公表方法・公表予定時期・継続的なモニタリング実施計画

・公表方法及び公表予定時期

標準準拠システムへの移行が完了し、運用開始するまで（現時点では令和8年1月ごろ）に、比較結果を町HPに掲載する。

・継続的なモニタリングの実施予定

令和9年度から、毎年度、性能面の比較内容の変更点及び前年度の標準準拠システムの運用に要した経費（ランニングコスト等）の実績を公表するとともに、次期更新時期に向けたガバメントクラウドへの移行検討を引き続き行う。